

2026 年 1 月 27 日

各 位

(経過開示) DEX 型 Perpetual Market 「Hyper NYAN」 正式ローンチに関するお知らせ

当社は、2026 年 1 月 22 日付「[\(経過開示\) Hyperliquid チェーン上 DEX 型 Perpetual Market 『Hyper NYAN』 開発完了およびローンチ予定に関するお知らせ](#)」にて既報のとおり、Hyperliquid チェーン上で開発を進めてまいりました DEX 型 Perpetual Market 「Hyper NYAN」につきまして、2026 年 1 月 26 日に正式にローンチされたことをお知らせいたします。

本プロダクトは、Hyperliquid プロトコル上に構築された分散型・ノンカストディ型の無期限先物取引 (Perpetual Market) プラットフォームであり、ユーザー自身のウォレットを接続することで、中央管理者を介することなく取引を行うことが可能となっております。

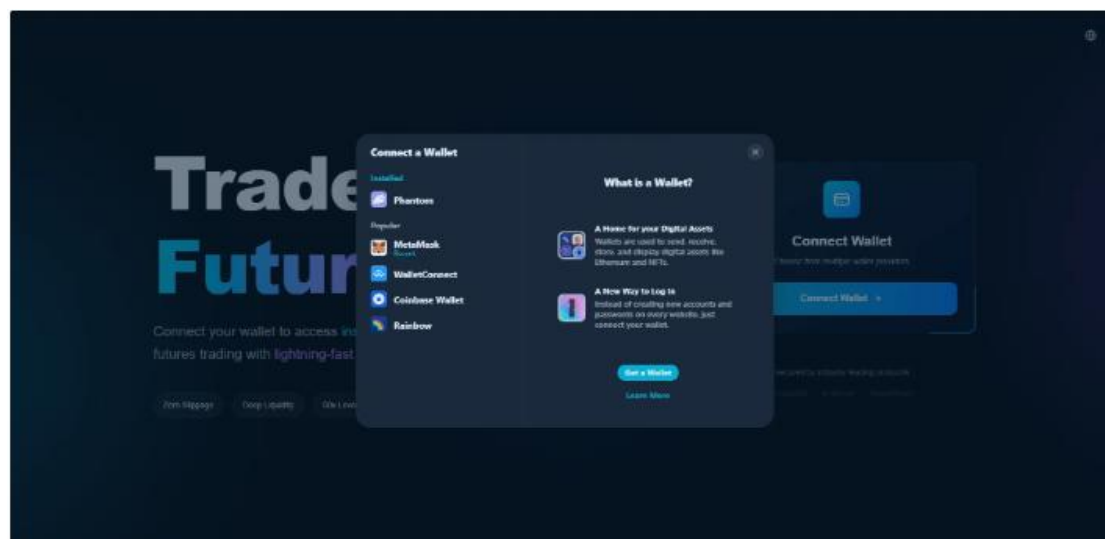
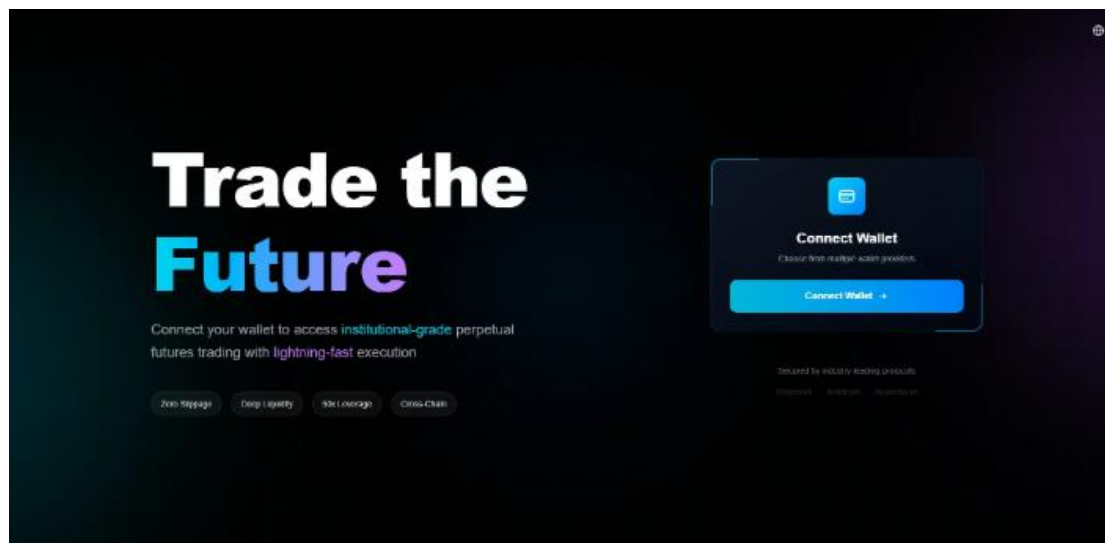
本プロダクトの概要および提供機能の詳細につきましては、公式サイトをご参照ください。

公式サイト URL : <https://hypernyan.com>

1. 「Hyper NYAN」の概要

「Hyper NYAN」は、Hyperliquid プロトコル上に構築された DEX 型の無期限先物取引プラットフォームであり、オーダーブック型の取引設計を採用することで、流動性の高い取引環境を提供することを目指しております。

本プロダクトは分散型・ノンカストディ設計となっており、当社および関係会社がユーザーの暗号資産、秘密鍵、個人情報等を管理または保管することはありません。



2. 「Hyper NYAN」の主な機能および特長

- 最大 50 倍までのレバレッジを用いた無期限先物取引
- トレーディングボルト（運用用口座）の作成および管理機能
- 他のトレーダーが運用するボルトへの資金預託による取引追随機能
- 複数の取引アカウントを統合的に管理可能なインターフェース
- オーダーブック型によるゼロスリッページを志向した取引設計
- Hyperliquid が提供する深い流動性を活用した安定的な取引環境
- Arbitrum One ネットワークを利用したクロスチェーン対応
- 英語および日本語に対応したユーザーインターフェース

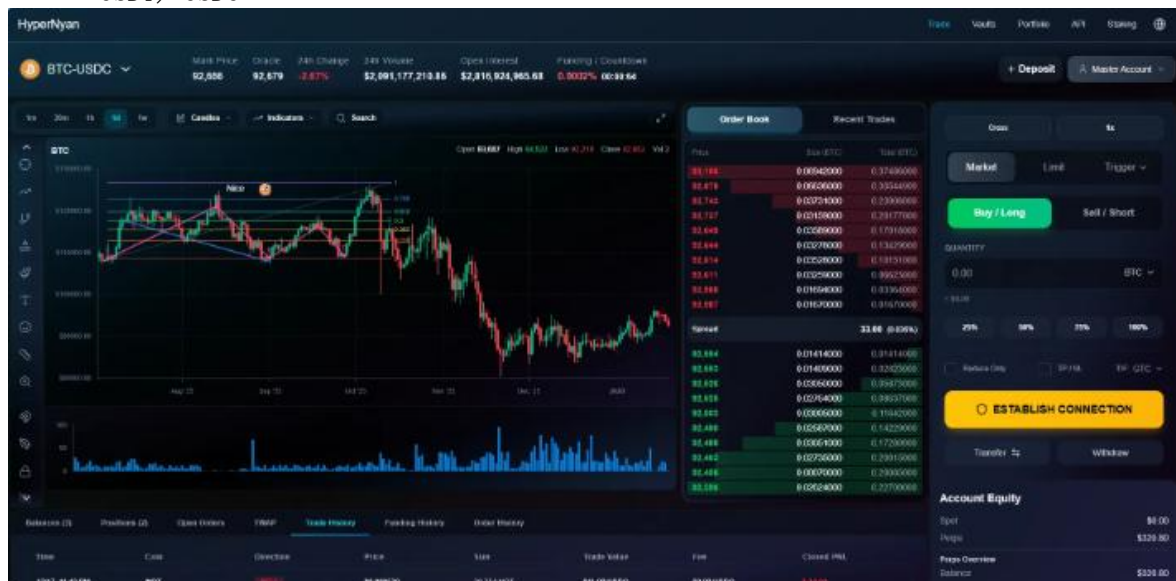
- 対応通貨

【Perpetuals（無期限先物）】

BTC-USDC • ETH-USDC • SOL-USDC • POL-USDC • XRP-USD • AAVE-USDC • DOGE-USDC •
WLFI-USDC • HYPE-USDC

【Spot（現物）】

NYAN/USDC • BTC/USDC • ETH/USDC • SOL/USDC • AAVE0/USDC • HYPE/USDC •
USDT/USDC



The 'Send USDC' modal window is shown with a dark theme. It includes a close button (X) in the top right corner. The 'Destination' field is empty. The 'Perps' dropdown is set to 'USDC'. The 'Amount' field has a maximum value of 321.42. At the bottom, there are two buttons: 'Cancel' and 'Confirm Send'.

3. 事業体制および当社の立ち位置

本プロダクトの事業主体は、前回リリース同様、アラブ首長国連邦（ドバイ）に所在する法人（以下「ドバイ法人」）であり、当社は当該ドバイ法人との間で締結した匿名組合契約に基づき、本プロダクトに関与しております。なお、ドバイ法人及び匿名組合契約に関する情報等の開示に関しては、相手先のご意向により非開示となります。

当社は、ドバイ法人に対し、技術開発に関する支援、ビジネスデベロップメント支援、マーケティングおよびエコシステム拡張支援を行う立場にあり、本プロダクトの運営主体ではありません。

また、本プロダクトは、当社が日本国内において暗号資産交換業を営むものではなく、資金決済法上の暗号資産交換業には該当いたしません。

4. 対応状況

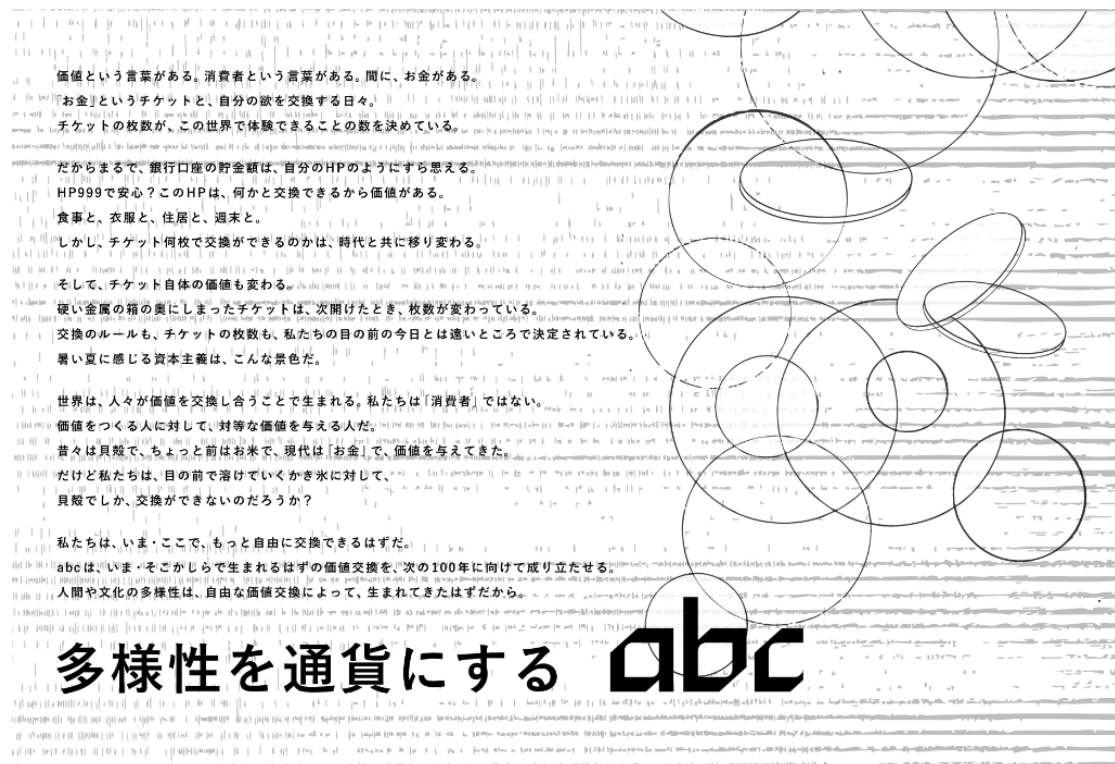
「Hyper NYAN」は、当社が掲げる「ミーム × RWafi」を中核としたエコシステム構想を支えるディーリング基盤の一つとして位置付けられております。

当社がディーリング対象銘柄として注視している GYAN BLUE (\$NYAN) につきまして、Hyperliquid 上において当該トークンが既にリスティングされており（URL：<https://app.hyperliquid.xyz/trade/NYAN/USDC>）、本プロダクト「Hyper NYAN」においては、現物取引（Spot）として対応しております。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは違うところで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちよつと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。

だけど私たちは、目の前で溶けていくお米に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか？

私たちは、いま、ここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま、そこらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上